**情報提供書**

資料２

１．提供者情報

|  |
| --- |
| （１）提供者（１名） |
| 所属機関 |  |
| 所属部署 |  | 役職 |  |
| 氏名 |  | ふりがな |  |
| 電話 |  | メール |  |
| 住所 |  |
| 関係機関　※本情報提供に際して関係機関、協力機関がある場合にはお書きください　 |
|  |
| 秘密保持契約締結の希望 | □なし　　　　　　□あり　（□電子署名による　□電子署名によらない）　※別添２「秘密保持契約書雛形」に必要情報を記入の上、お送りください.。※クラウドサインによる電子契約にご協力いただける場合は「□電子署名による」に、紙での契約書・原本をご希望の場合は「□電子署名によらない」にチェックを入れてください。 |
| （２）提供者機関の事業　※法人の場合のみ |
| （今回ご提供頂く情報に関わらず企業や団体等の一般的な事業概要をご記入下さい。） |

２．技術情報

|  |
| --- |
| （１）技術名称　※ご提供いただく技術情報の名称をお書きください |
|  |
| （２）技術課題 |
| ■技術課題　※選択必須、複数選択可資料1技術課題のうち、該当するものに○をつけてくださいまた、該当しないものについては「その他」をご選択ください

|  |  |
| --- | --- |
|  | 1) モデルベース開発/システム設計・評価技術 |
|  | 2) 運用性改善 |
|  | 3) AM/複合材一体成型・検査技術 |
|  | 4) 耐飛行環境、機体環境計測/予測技術 |
|  | 5) 高性能・低コストエンジン要素技術 |
|  | 6) ヘルスモニタ・マネジメント技術 |
|  | 7) 推進薬管理・制御技術 |
|  | 8) 飛行制御技術 |
|  | 9) 上段（軌道投入段）の低コスト・高機能技術 |
|  | 10) 高機能通信技術 |
|  | 11) 柔軟な衛星インタフェース |
|  | 12)　 高構造効率・新構造様式技術 |
|  | 13)　 洋上回収技術 |
|  | 14)　 運航整備技術 |
|  | 15)　 その他 |

■ターゲットとする技術　※選択任意資料1に記載の「関連キーワード」に該当するものがあればお書きください。ただし、いずれに該当しないものでも情報提供を受け付けております。

|  |  |
| --- | --- |
| 関連キーワード |  |

■宇宙探査イノベーションハブとの共有　※選択任意宇宙探査イノベーションハブと本情報提供内容の共有を希望される方は、チェック欄に記載をお願い致します。

|  |  |
| --- | --- |
| 宇宙探査イノベーションハブと情報提供内容の共有を希望されますか？ | □希望する　□希望しない |

 |
|  |
| （３）技術課題要旨 |
| （以下の観点も含めご記入をお願いします。）・情報提供する技術の概要、研究開発のターゲット・これまでの研究開発状況と研究目標、解決すべき課題・当該技術レベルについて世界的に見たベンチマーク※ なお、本RFIは、宇宙輸送に特化または限定した技術情報のご提供をお願いするものではなく、将来の宇宙輸送への応用を目的としつつ、研究開発の成果が地上での社会実装（イノベーション）にもつながる可能性のある技術情報のご提供を期待しています。 |
| （４）研究計画・研究体制 |
| （以下の観点も含めご記入をお願いします。）・研究開発を実施するうえで想定される研究期間、研究資金規模、研究体制　・提案者単独では実現困難な場合、外部とどのような連携を想定するか　　　　■研究計画（検討すべき項目）■研究の規模　※記載は必須ではありません。また、記載いただく場合も想定でかまいません。

|  |  |
| --- | --- |
| 研究期間 | ○○か月 |
| 研究資金規模 | ○○百万円 |
| 研究体制 | ○○（株）／○○大学　 |

 |
| （５）事業化構想 |
| （当該技術を用いた事業化構想の有無(有の場合、差支えない範囲で事業化構想)をご記入下さい。） |
|  |

３．**実施にあたってJAXAへの要望事項**

|  |
| --- |
| （前項２．を実施するためのJAXAへの要望事項をご記入下さい。） |

**４．その他特記事項**

|  |
| --- |
| （上述の事項以外で本事業の実施にあたりJAXAが検討すべき事項、明確にすべき事項等あればご記入下さい。今後RFPに向け、知財に関するご要望について、合わせてお知らせいただけると幸いです。）※資料4「革新的将来宇宙輸送プログラムの共同研究において創出された知的財産の扱いについて」本プログラムでは、共同研究から得られた知的財産の取り扱いについて、JAXAの新たな知財方針（資料3）に基づき、革新的将来宇宙輸送プログラムの狙いと、第2回RFIで企業・大学等からいただいたご意見も踏まえ、資料4のとおり考えております。研究開発を推進していくうえで、ご意見・ご要望などがございましたらご記入ください。 |